分科会活動　最終報告

まちづくり検討

歴史街道と掛川　我が街再発見

＜検討メンバー＞

ﾘｰﾀﾞｰ	中山　統夫
ｻﾌﾞﾘｰﾀﾞｰ	石引美枝子
会計	三角　直道
	福住　悦也
	戸塚　修二
	村松　勇一
	前堀　享子
	鈴木　洋一
	大場　雄三
	石神　敦樹

２０１１年3月１２日

２０１０年度掛川市民大学校

Ｃグループ

◆ 目 次

- まちづくり検討に当たって
- 掛川のいいところ自慢！
- 地図にマッピングしてみよう
- 掛川市ウォッチブック作成
  - ■東海道　■横須賀街道
  - ■湯の道　■塩の道
- 掛川市への提案
- 活動から得たこと、これからしていくこと

◆ まちづくり検討に当たって

皆さん、こんなことを感じたことはありませんか？

・今度、○○さん（友人・親戚・孫）がくるけど、どこに行けばいいかな？

観光はどこ？　どこで食事するの？？　お土産は何？？？

⇒誰に聞いても新鮮味なし！（もう知ってるよ（本当は知らないのに））

結局、ショッピングへ・・・（浜松、静岡、ららぽーと）

・日曜日にちょっと時間が空いたけど、どうする？

ひとりでぶらり、夫婦でぶらり、家族でぶらり・・・「う～ん？？」

・掛川市は合併したけど、（旧掛川市民は）大東・大須賀はどんなまち？

（旧大東、大須賀市民は）掛川の駅北は何があるの？

「まちづくり」って何？

・まずは、自分たちが掛川を再発見することが

まちづくりの第一歩では？

掛川の知ってるところを挙げてみよう！

◆ 掛川のいいところ自慢！

まずは、メンバーが知っているところを挙げてみよう！

でも　そのポイントは？？

掛川市民大学「人づくり講義」より

題：農業と観光　（ｷｭｳｲﾌﾙｰﾂｼﾞｬﾊﾟﾝ代表　平野先生）

13の観光資源の視点を勉強

「見」、「食」、「買」、「遊」、「美」、「産」、「歴」、

「祭」、「人」、「宿」、「夢」、「学」、「体」

いっぱいあって、発散しそう！？

まずは自分視点で、

・掛川の四季折々の景色を満喫したい！（感動欲）

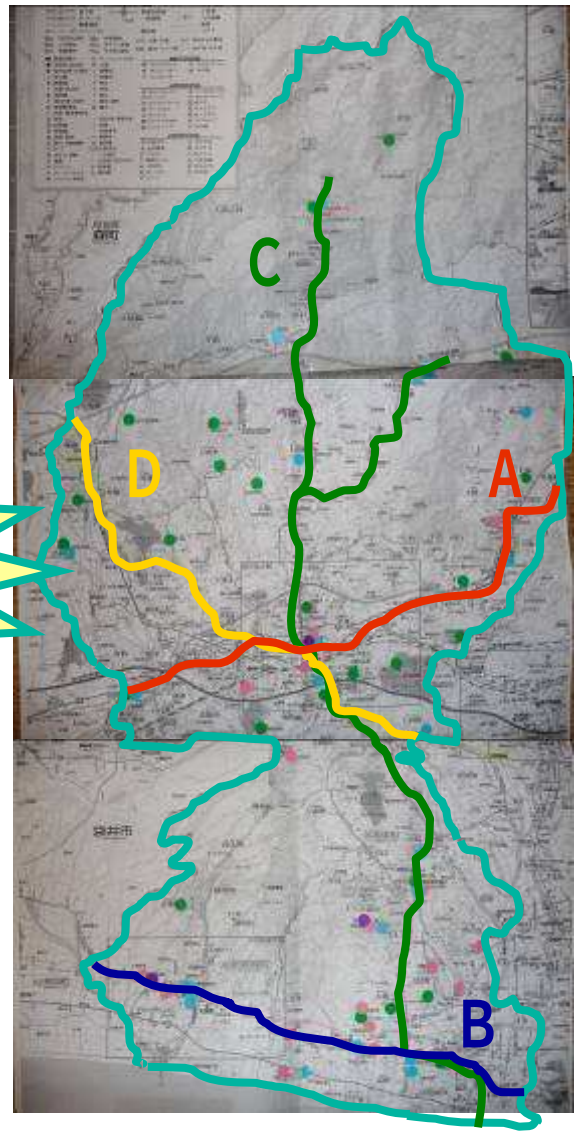
・歴史ある文化のまち「掛川」をもっと知りたい！（知識欲）

・やっぱり、食べることが一番、おいしいもの食べたい！（食欲）

⇒「景色（自然・観光）」、「歴史（文化・芸術）」、「食」で分類・抽出

◆ 地図にマッピングしてみよう

緑：景色（自然・観光）
赤：歴史（文化・芸術）
青：食
紫：お城



実際にマッピングしたら、「道」が見えてきた！！

A．旧東海道
B．横須賀街道
C．湯の道（新規命名）
D．塩の道

掛川は歴史が交差するまち
⇒道をテーマに調査し、ウォッチブックを作成

「ウォッチブック」とは、
①掛川市の名所ｽﾎﾟｯﾄを観察できること
②小型で持ち運びやすいｶﾞｲﾄﾞﾌﾞｯｸ
として命名しました。

◆ 掛川市ウォッチブック作成

発表：鈴木さん

A．旧東海道

＜楽しみ方＞

沿線には、史跡あり、観光名所あり、買い物処あり、食事処あり。

徒歩で全線または部分を踏破するもよし、自動車で全線または部分を踏破するもよし、新幹線で来て幾つかのスポットを巡るのもよし、自動車で特定のスポットのみを訪ねるのもよし。本ガイドは、いずれにも対応できるように書いてあります。是非、ご活用ください。

小夜の中山公園から眺める富士山

伊達方一里塚

歌碑

七曲り

本陣跡

十九首塚

原川の松並木

◆ 掛川市ウォッチブック作成

発表：戸塚さん

B．横須賀街道

＜楽しみ方＞

かつて戦国時代、時まさに風雲急を告げる時、徳川家康が、武田信玄が東奔西走の途についたであろう、この横須賀街道。

夏は太陽いっぱい、冬は西風の強い街であるが、是非この地を訪れ、ふるさとのなまりなつかしい言葉と共に、いにしえの時代を堪能してみてはいかがでしょうか？

往来の旅人の語らいが、時代を超えて私たちに何かを語りかけてくれる横須賀街道です。

横須賀城址

潮騒橋

三熊野神社

ちっちゃな文化展

とうもんの里

◆ 掛川市ウォッチブック作成

発表：石引さん

C．湯の道

＜楽しみ方＞

掛川駅から北に車で約20分、ならここの湯、法泉寺温泉、倉真温泉、倉真赤石温泉など、ゆっくりとくつろげるお勧めスポットが多数点在します。

また五明の丘では、昼間は広大な茶畑が、夜は壮大な満天の星空をこころゆくまで堪能できます。

そして南にも季節ごとに色々な花畑に変化するシオーネ前の花畑やゆったりとしたたたずまいの貞永寺、掛川最南端には、温泉リゾートランドの大東温泉シートピア、ご家族でゆっくりと過ごしてみてはいかがでしょうか。

倉真赤石温泉

シオーネ前の花畑

五明の茶畑、星の見える丘

◆ 掛川市ウォッチブック作成

発表：福住さん

D．塩の道

＜楽しみ方＞

「塩の道」は歩くのに適した道だ。「東海道」や「横須賀街道」「湯の道」のように、名所旧跡が溢れる道ではない。景色だってそんなによくはない。だが、道そのものが歴史を語る。茶畑の中を歩く時、峠や田中を歩く時、街中の道を歩く時、昔の人の息づかいと一緒に今の人の暮らしが息づく。感性を研ぎ澄ませ、歩きながら身体で味わいたい。その時、路傍のかすかな遺物が昔を語り、今の私たちについて考えさせてくれる。

段金谷の秋葉燈･庚申塔

長福寺

塩の道モミュメント

◆ 掛川市への提案

街道調査では数多くのウォーキングの人たちを見かける！
東海道や塩の道のモニュメント（道しるべ）はあるが、中には手入れの悪いものあり・・・。
（写真は東海道モニュメントを抜粋）

市民の力を借りて、維持・整備する必要あり
⇒市民や地域も協力してくれる筈！

白山神社

本所

日坂宿 宿場口

成滝

馬喰橋 一里塚跡

掛川宿 東番所跡

大池橋

大池 一里塚跡

原川松並木

◆ 活動から得たこと、これからして行くこと

掛川には、東西を貫く**東海道**と**横須賀道**、南北には**湯の道**と**塩の道**があり、そこには、***歴史、自然、文化、食***といった見処があふれています。

しかし、地域住民はその価値を忘れてしまっていたり、価値は分かっていても維持するための人がいなかったりしていることも分かりました。

再発見してもらうために、今回Cグループでは**「掛川市ウォッチブック」**を作成･印刷するとともに、Webサイト（ホームページ）に載せました。これをきっかけに様々な年齢層の方々に掛川を楽しみ、考えるきっかけになればと思っています。

我々Cグループのメンバーは、家族に、友人に、知人に**「もっと掛川を知ってもらう」**ための行動をとっていきたいと思います。

http://www.geocities.jp/kakeuni2010C/

希望：掛川市Webサイトからのリンク、駅･観光スポットでの配布を！

（ただし、当グループでは、ウォッチブック印刷の予算がありません！）

E N D

一年間、ありがとうございました。
これからも掛川市民として、
掛川市民大学校の卒業生として、
すばらしい街になるよう
行動して参ります。